

新医薬品産業ビジョン ～イノベーションを担う国際競争力のある産業を目指して～ 《資料》

【Ⅰ. 医薬品産業を取り巻く環境の変化】

1.	M & A 旋風による国際製薬業界の大再編	P 1
2.	マーケット別 M & A 件数の推移	
3.	合併による国内医薬品売上高ランキング (00-05)	P 2
4.	日本 C R O 協会会員 3 8 社の総売上高の推移	P 3
5.	日本 S M O 協会加盟社の売上高推移	
6.	高齢化の推移と将来推計	P 4
7.	平均寿命の推移	P 5
8.	国民医療費・老人医療費の推移と経済の動向	
9.	セルフメディケーションの認知度	P 6
10.	大衆薬出荷金額及び医薬品出荷金額全体に占める割合	
11.	外資系企業の描く国際的なワクチン市場展望	P 7

【Ⅱ. 医薬品産業の現状と課題】

1.	医薬品市場規模の推移	P 8
2.	2006年における世界市場に占める日本市場の規模	
3.	医薬品生産額の伸び率と G D P の伸び率の推移	P 9
4.	国民医療費と薬剤費率の推移	
5.	薬価改定率の推移	P 1 0
6.	医薬品薬効分類別国内出荷金額シェア	
7.	企業国籍別売上高シェア (主要国企業)	P 1 1
8.	外資系企業の出荷金額の推移	
9.	日本オリジン・海外オリジン別にみた新薬の承認数	P 1 2
10.	世界売上上位 1 5 0 品目 (2005年) の 5 か国における上市順位	
11.	日本市場と欧米市場における売上上位 7 0 品目 (2005年) の上市年	P 1 3
12.	各国の後発医薬品シェア	P 1 4
13.	医薬品関係企業数	
14.	医薬品産業の集中度	P 1 5
15.	全就業者に占める医薬品関係従業者数の割合 (2005)	
16.	業種別の法人申告所得 (2002-2004年度累計、製造)	P 1 6
17.	医薬品の貿易収支の推移	
18.	国際競争力指数 (産業間比較)	P 1 7
19.	技術収支差 (各産業間比較)	P 1 8
20.	2006年医薬品世界売上ベスト 3 0	P 1 9
21.	オリジン国別品目数 (世界売上上位 1 0 0 品目)	
22.	日本オリジン医薬品の売上世界シェア (売上高 7 億ドル以上の製品群)	P 2 0
23.	海外売上高比率 (2005年)	
24.	製薬会社の海外売上高比率等について	P 2 1
25.	最近の欧米企業によるアジアでの研究開発・製造拠点開設 (例)	
26.	世界大手製薬企業の医薬品売上高 (2006年)	P 2 2

27.	医薬品売上高上位30社を国籍別に見た場合のシェア	・・・P23
28.	新薬開発に要する期間と成功確率	
29.	研究開発費の推移と研究開発費の全産業の研究開発費に対する比率の推移	・・・P24
30.	大手製薬企業の日米欧比較 2006年	・・・P25
31.	研究開発費及び研究開発費の売上高に対する比率の日米比較	・・・P26
32.	科学技術予算（ライフサイエンス分野）の日米比較	
33.	従業員数に占める研究者の比率	・・・P27
34.	研究者一人当たり研究費	
35.	日米における医薬品関連特許登録件数	
36.	日米独の医薬品関連特許出願件数と全特許件数に対する割合	・・・P28
37.	製薬企業の特許出願件数	
38.	バイオ医薬関連特許出願件数	・・・P29
39.	ポストゲノム関連技術の日米欧中韓出願人国籍別出願件数推移（世界への出願）	
40.	ポストゲノム関連技術の出願人ランキング（1991－1999年）	・・・P30
41.	ポストゲノム関連技術の出願人ランキング（2002－2004年）	
42.	承認TLOの特許出願件数及びロイヤリティ等収入の推移	・・・P31
43.	治験届出数の推移	

【Ⅲ．医薬品産業のイノベーション主導による発展のメカニズムと産業の将来像】

1.	医薬品卸売業の経営状況	・・・P32
2.	薬局、一般販売業、薬種商販売業の業態数の推移	

《参考資料》

- ・厚生労働省における産業活力再生特別措置法認定実績 ・・・P34
- ・厚生労働省における異分野連携新事業分野開拓計画の認定実績
- ・新事業創出促進法に基づく「新事業分野開拓の実施に関する計画」の認定実績（厚生労働省）
- ・創薬R&Dの規模と生産性の関係 ・・・P35
- ・医薬品産業のモジュール化と大学・研究機関・ベンチャーによるイノベーションの創出
- ・大学・ベンチャー企業・既存製薬企業のあるべき連携モデル ・・・P36
- ・官民対話について